

ひょうごはじまり館(仮称)建築工事はよいよ始まる

兵庫県のはじまりの地であり、兵庫発展のシンボルである「兵庫津」において、県成立の独自の歴史を学び、県内外に発信する拠点として整備を行う。



4 完成イメージ図



供用開始：令和4年度下期

主な考え方

- (1) 神戸市中央卸売市場跡地の利活用や運河周辺の景観に違和感を与えない施設外観
 - 地域性や歴史性を意識したデザインで兵庫津の新しいシンボルとなる外観
 - 自然素材を採用し、明るい色調とすることで圧迫感を低減
 - 体験や交流ができる明るく開放的なエントランス・ギャラリーを配置
- (2) 施設整備には、ひょうご五国の自然素材を活用
 - 内装材には、県内産杉、淡路瓦、播州織、但馬ちりめん、杉原紙及び竜山石などを使用

配置図

